

## エフエム群馬放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和3年3月9日(火) 14時00分～15時15分

2 開催場所 GNビル5階 エフエム群馬会議室

### 3 委員の出欠

委員総数 7名

出席委員 6名

#### 出席委員の氏名

小 淵 紀久男	委員長
小 林 徹	副委員長
藤 田 一 幸	委員
串 田 洋 介	委員
須 田 真 理	委員
沼 田 真由美	委員

#### 放送事業者側出席者名

塚 越 正 弘	代表取締役社長
金 井 政 人	取締役編成部長
森 田 藍 子	事務局(編成部員)

### 4 議 題

- (1) あいさつ
- (2) 報告・説明
- (3) 意見交換

### 5 議事の概要

- (1) あいさつ(小淵委員長)

ア 本日も審議の程、よろしくお願ひ致します。

- (2) 報告・説明(金井編成部長)

#### ■ 4月改編について報告

金曜ワイド「大谷ノブ彦 金曜ダイジョーブ!」 3月で終了  
4月から同じ放送枠で、新ワイド番組を立ち上げ

#### ■ 番組グッズ物販第二弾「148neo・幻のバカデー物販～行商編～」

3/28(日) 13:00～20:00 前橋中央イベント広場で開催

- 第3回148オーケストラ（群馬交響楽団コラボ企画）  
6/5（土）高崎芸術劇場で開催
  
- 高校生ラジオフェス第二弾 「#僕らの校歌」  
コロナ禍で歌う機会の減った校歌を募集し、高校生のメッセージと共に紹介  
3月の土曜日19時台 55分の特番×4回放送
  
- 「大谷ノブ彦 金曜ダイジョーブ！」タイアップ企画  
「帰ってきた！カレ谷カレ彦」  
番組オリジナルカレーの県内こども食堂への寄付で30万円強の寄付金が集まり、  
計750食を配布
  
- 開局35周年35市町村コラボスペシャル 第三弾  
3/5（金）に実施 10:00～18:55  
計3回の番組で、35市町村からのレポートを実施
  
- 朝ワイド「WAI WAI Groovin'」スピンオフ企画  
「夜もワイグル ～さとしの元気が出るラジオ～」  
3/20（土）20:00～21:55 生放送  
※コロナ禍で番組ライブイベントが実施できないための代替企画
  
- 「オヤジロッカー2021」 実施3/14（日）、放送3/21（日）19:00～19:55  
去年中止で、去年出場予定だったバンドが出場  
コンテスト形式をやめ、ライブの様様をYouTubeでも配信
  
- 特別番組「ラジオ課外授業」 ゲスト・ライムスター宇多丸  
3/27（土）12:00～12:55 放送
  
- 東日本震災10年 「news ONE」で3月第2週に特集報道
  
- 「チャレンジザドリーム～群馬の明日を開く」  
4/1（木）12:00～12:55 再放送 4/3（土）8:00～8:55  
出演：株式会社ジンスホールディングス 代表取締役 CEO 田中仁氏  
東和銀行頭取・江原 洋氏

## 6 番組試聴

### （1）試聴番組

特別番組「tsulunofm」

放送日時 1/23（土） 12:00～12:55

出演＝岡部哲彦 市川まどか ゲスト＝山本一太群馬県知事  
県庁32階の群馬県の動画放送スタジオ「tsulunos」から初の生放送スペシャル。  
ゲストに山本一太群馬県知事を迎え、今年の展望トークや、群馬にまつわるクイズ  
を放送した他、リニューアルされた32階のレポートも実施。放送の様子は、群馬  
県の公式YouTubeチャンネル「tsulunos」でも同時生配信された。

## 7 意見交換

### (1) 意見内容

#### ア 報告を受けての意見

特になし

#### イ 試聴番組についての意見

- ・山本知事のトークが流暢で、知事の考え方や興味対象を身近に感じられた。
- ・知事の熱量がよく伝わってくる番組だった。
- ・知識豊かな知事にして回答が難しかったクイズコーナーが面白かった。
- ・スペシャルゲストで知事がずっと出ていたが、半分程度のやりとりにして、他に県民の要望なども番組内に構成してもよかった。
- ・次に誰かに伝えたいテーマ設定と群馬情報の構成が良かった
- ・県庁32階への親近感が増した。行ってみたいと思う。
- ・32階にオープンした新エリア「NETSUGEN」を含め、32の施設について、コロナ禍でももっとアピールしても良かったと思う。
- ・YouTubeを見たら、ラジオだけを聴いている時に、スタジオでのやりとりが伝わり難いと感じたので、伝え方を工夫したら良いと思った。
- ・tsulunos スタジオの意義を番組内にもっと盛り込んで伝えても良かった。
- ・メディアミックスの有効活用でYouTubeの再生回数も増えると思うので、その手法も検討したら良い。
- ・具体的な手法はすぐには思いつかないが、同じコンテンツを異なるメディアで同時配信する有り方について、今後深く考えいったら面白くなっていくと感じた。
- ・YouTubeがこれだけ普及していて、いつでもどこでも好きなものを視聴できる強み

がある面、ラジオは生配信に向いていると感じた。県内のそれぞれのメディアが融合し、それぞれの特色を上手く組み合わせると、新しいものができる可能性があると感じた。

- ・東毛地域でのコロナの状況がまだ厳しい中で放送を聴いたので、東毛地域に住む者として、中毛地域や西毛地域との距離感を感じてしまった。
- ・コロナ禍でなければ群馬のことをアピールするいい番組だと思えたのだろうが、コロナ禍でまだ生活が普通では無い状況下で聴いたので、番組に違和感を感じた。この時期にこの内容の放送がふさわしかったのか疑問を感じた。
- ・途中に「コロナ禍がありますから」とさらっと言ったことが気になった。知事出演の番組だとしたら、コロナにもはっきり向きあった内容を入れ込むべきだったのではないか。

ウ その他の番組への意見

特になし

エ エフエム群馬全体に対する意見

特になし

8 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及び年月日

答申又は改善意見なし。

9 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

(1) 放送 3月27日(土) 20:55 番組審議会報告番組内

(2) 書面 3月31日(水) 上毛新聞に掲載

本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム群馬ホームページ内

令和3年3月19日 議事録確認

エフエム群馬放送番組審議会

委員長 小淵 紀久男